

ID No.	319
研究課題名	日本人 HIV 感染者の HIV アクセサリー遺伝子の解析
研究代表者	上野 貴将（熊本大学エイズ学研究センター・准教授）
研究組織 受入教員 研究分担者	立川 愛（東京大学医科学研究所・准教授） Stanley Meribe（熊本大学・大学院生） Francis Mwimanzi（熊本大学・大学院生） Doreen Kamori（熊本大学・大学院生） Macdonald Mahiti（熊本大学・大学院生） 三浦 聡之（東京大学医科学研究所・非常勤講師）
研究報告書	
医科研・三浦らとともに、ハーバード大学(アメリカ)、サイモンフレーザー大学(カナダ)などと国際共同研究を実施、HIV-1 のアクセサリー蛋白質である Nef の機能解析について、論文を発表した。 また、医科研・立川、三浦らが日本人 HIV 感染者(未治療、218 検体)の血漿より調製したウイルス RNA を用いて、HIV アクセサリー遺伝子(vif, vpr, vpu, nef)の PCR による増幅を行った。遺伝子領域によって若干の差があるが、おおむね75%の検体について増幅に成功し、ダイレクトシーケンス(サンガー法)による配列解析を完了した。感染者の HLA クラスⅠアリルと HIV アクセサリー遺伝子の多型性の相関について、インフォマティクス解析を完了し、論文として取りまとめている。	